

GET Program 2025 for Business Planning



プログラム第2弾

TPPコース成果発表 & BPコース選考会

ピッチ登壇者(BPコース参加者)募集!

6/7(土) 秋葉原UDX
9:30-17:00 6階UDXカンファレンス
Room A・B

東京都千代田区外神田4-14-1
<https://udx-akibaspace.jp/conference/>

参加費無料

JOIN NOW



<https://forms.gle/LFNyeohztqbwHmas7>

申込締切
5月26日(月)正午

“Research Studio”では、医療系シーズに特化した人材育成プログラムを実施します。

筑波大学では、連携大学と協力し、2018年より「Research Studio」プラットフォームを通じて、医療系スタートアップの人材育成に取り組んでいます。2024年には、AMED橋渡し研究プログラム「大学発医療系スタートアップ支援プログラム」に採択され、新たに「Global Entrepreneur Training (GET) Program」を開始しました。本プログラムでは、研究の構想段階におけるニーズ探索から、開発計画・事業計画の策定、さらには海外展開に至るまで、段階的な支援を行います。また、各分野のトップリーダーがメンターとして参画し、臨床医や起業経験者がファシリテーターおよびチューターとして、実践的なトレーニングを提供します。



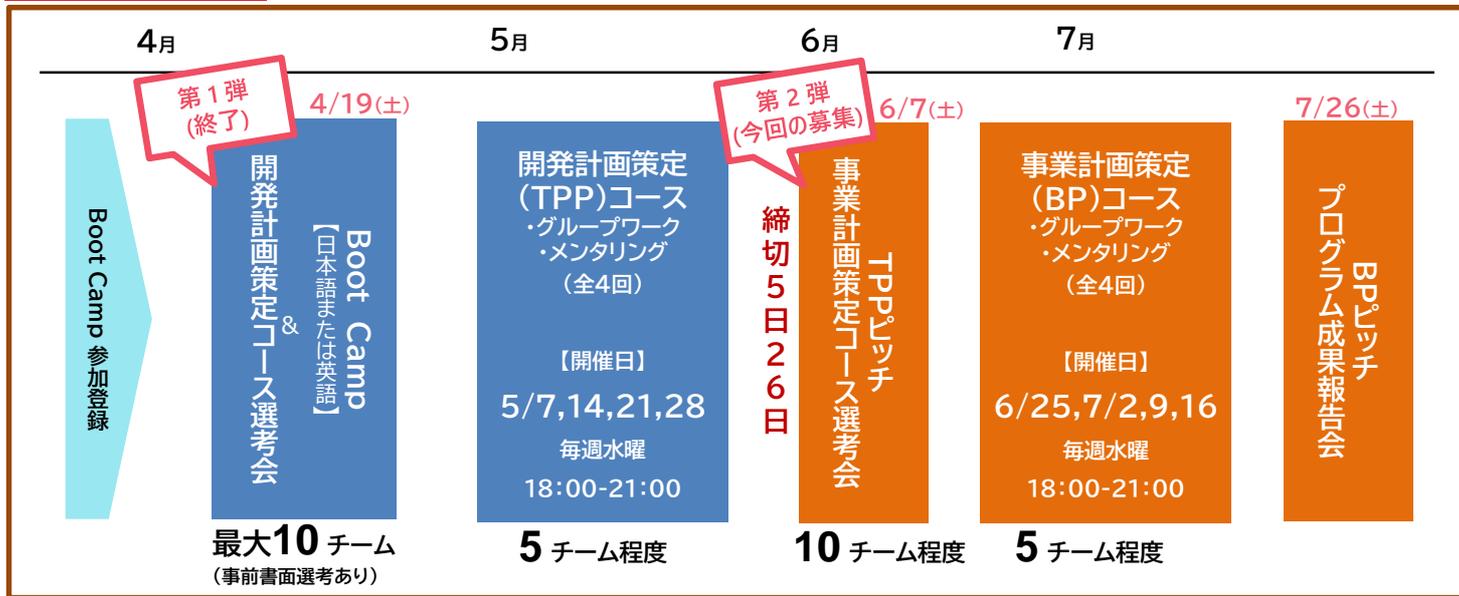
2025年6月7日(土)のイベントでは、5月に実施した「開発計画策定(TPP)コース」修了チームによる成果報告に加え、6月末より開始予定の「事業計画策定(BP)コース」参加チームの選抜を兼ねたピッチ会を開催します。なお、筑波大学拠点を実施する海外研修選考会への推薦を受けるには、本BPコースへの参加が必須となります。また、医療系スタートアップに役立つ実践的な知見が得られる講演も予定しておりますので、ぜひご参加ください。

“Research Studio” 7年間の実績

44 チーム(130名)支援(2018-2024)
24 社企業 23 チーム資金調達
3 社 米国に設立 130億円 総額
3 チーム 治験実施中 11 チーム非臨床POC取得



全体の流れ



対象者・参加区分

- ※ ①ピッチ登壇者が多数の場合は、書類選考により登壇の可否を検討させて頂く場合があります
- ※ ②マッチングは、プロジェクトチームと本人の双方の合意が得られた際に可能となります
- ※ ③事業計画策定(BP)コースには、原則チーム2名以上の参加が望ましいです

①ピッチ登壇者

- ・アカデミア医療シーズで起業を目指す方 (シーズ保有者、ビジネス経験者)
- ・事業計画策定(BP)コースで、保有しているシーズをさらにブラッシュアップしたい方
- ・海外研修・ピッチ会への参加を希望する方

メリット

- ・講義やピッチに対するメンタリングでシーズをブラッシュアップできる。
- ・事業計画策定コースに採択されると、さらに深いメンタリングを受けられる。
- ・②のマッチング希望者とマッチングし、チームメンバーを増やせる。

②マッチング希望者

- ・ビジネス経験を持ち、①のピッチ登壇者のチームに加わり、経営面からサポートしたい方(※)
- ・医療現場での経験や臨床開発経験を持ち、①のピッチ登壇者のチームに加わり、研究開発面からサポートしたい方(※)
- ・学生などのインターン参加も可

メリット

- ・講義やメンタリングを通じて、医療系シーズの研究開発の流れを理解できる。
- ・①のピッチ登壇者とマッチングすれば、自身にシーズがなくてもスタートアップに参画できる。
- ・これまでの経験を生かすことができる。

聴講希望者

- ・医療系シーズの開発について、積極的に支援したい方
- ・起業に興味があり、情報収集したい方

メリット

- ・将来スタートアップに関わりたい方は、有益な情報を得られる。
- ・ネットワーキングで繋がりを広げられる。

スケジュール

内容は予告せず変更になる場合もございます。予めご了承ください。

09:30-09:35	開会挨拶
09:35-11:00	ピッチ会① <5分(ピッチ)+10分(QA)>×4名
11:10-12:35	ピッチ会② <5分(ピッチ)+10分(QA)>×5名
12:35-13:45	(昼休憩)
13:45-14:30	講演「スタートアップのはじめかた。スタートアップ、ベンチャーキャピタルの経験から」(森中 紹文 氏)
14:30-15:15	講演「From Research to Start up From Researcher to Entrepreneur An exciting path worth being explored」(David Y. Marcos 氏)
15:15-15:30	(休憩)
15:30-16:20	ピッチ会③ <5分(ピッチ)+10分(QA)>×5名
16:20-16:50	ネットワーキング 選考委員会(別室)
16:50-17:00	事業計画策定コース 採択者発表
17:00-17:15	閉会挨拶 写真撮影

講師



講演タイトル
「スタートアップのはじめかた。スタートアップ、ベンチャーキャピタルの経験から」

森中 紹文 氏

リジェネフロ株式会社 代表取締役CEO

アステラス製薬で、バイオ医薬品の研究開発、医療機器・デジタルヘルスの新規事業開発に従事後、米国バイエリアのCVCに赴任、医療機器系VCと協働。帰国後、ジャフコにてライフサイエンス系スタートアップへの投資や取締役として成長支援に従事。JST START、MEDISOにて研究開発型ベンチャーによる医薬品・医療機器・再生医療等の実用化を支援。



講演タイトル
「From Research to Start up From Researcher to Entrepreneur An exciting path worth being explored」

David Y. Marcos 氏

IE University School of Science and Technology

Genhelix SA(現在はFresenius Kabiの一部)やENEX Infrastructure Investment Corporation(東証上場)など、バイオテックおよびエネルギー分野の技術系企業4社を共同設立。累計1000以上の雇用創出、15年以上のCレベル(CEO/COO/イノベーション)経験。IE 大学(スペイン・マドリッド)の理工学部執行委員・EIR(客員起業家)・客員教授、慶應義塾大学・Cambridge Innovation Centerにて審査員。